

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	DV等防止啓発事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	市民人権 局 男女共同参画推進 部 男女共同参画推進 課	評価責任者(課長名)			植松

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	男女共同参画の推進	無
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例			
	4	関連計画	・第4期さかい男女共同参画プラン(改定) ・第2次堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画(DV防止基本計画)			
5	事業実施の経緯	「ライフクリエイター養成講座」と「暴力防止に向けた人材養成講座」を「男女共同参画推進人材養成講座」として毎年度交互に実施してきたが、平成30年度からは事務事業を再編し、次世代を担う若者がDV等に関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならない当事者意識を高めることを目的に、若年層に対するDV防止等の啓発に重点を置いた「DV等防止啓発事業」としてより効果的な啓発を図る。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	DV・デートDV・性暴力被害等に関して正しく理解し、暴力の加害者にも被害者にもならないための意識啓発を行い、暴力のない社会の実現を図る。また、DV被害者に接する機会が多い相談業務等に携わる市民等を対象に、被害者への適切な対応のしかたを学ぶ機会を提供し、DV被害者への二次的被害の発生を防止し、DV被害者支援体制の充実を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	○デートDV等予防出張セミナー 堺市内の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校を対象に、専門知識をもつ講師を派遣し、DV・デートDV・性暴力の予防啓発セミナーを実施 ○暴力防止に向けた人材養成講座 DVの実態やDVが起こる要因・背景等を学び、被害者への適切な対応のしかたを学ぶ講座を開催する(隔年実施) ○OPTA対象のDVに関する啓発講座 堺市立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校のPTA会員を対象に、子どもたちをあらゆる暴力から守り、被害者にも加害者にもさせないための啓発講座を実施 ○デートDV等防止啓発チラシ デートDV等防止啓発チラシを作成し、成人式等で配布			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

Ⅲ. 投入量

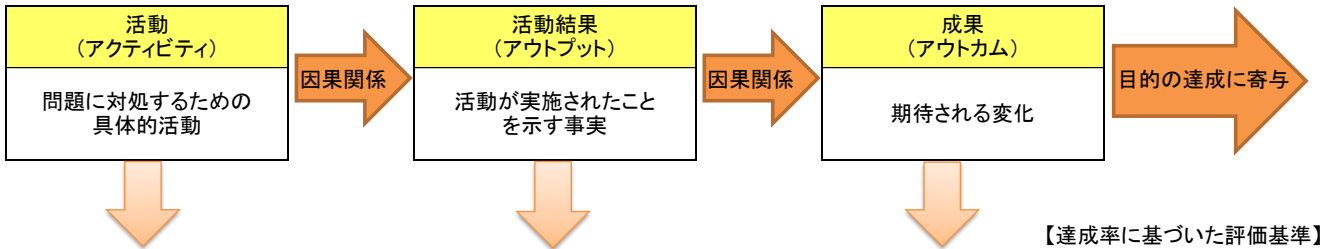
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	事業費 (a)	千円	0	0	994	1,368	
	主な事業費内訳	デートDV等予防出張セミナー	千円	—	—	337	947
		PTA向け予防啓発講座	千円	—	—	157	77
		オレンジ&パープルリボンキャンペーン	千円	別事業で実施	別事業で実施	別事業で実施	106
	財源内訳	国・府支出金	千円	—	—	254	358
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	—	—	740	1,010
	12	人件費 (b)	千円	0	0	1,640	2,430
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	2,634	3,798

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	DV等防止啓発事業	シート番号	07-36
-------	-----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	<p>○デートDV等予防出張セミナー</p> <p>・実績 デートDV:小学校1校、中学校4校、高校1校、専門学校1校 合計7校 性暴力:高校1校 合計1校 合計実績:8校(10講座)、参加者数:1,591人</p> <p>・アンケート結果 テーマ:デートDV⇒このセミナーを受けて「デートDV」のことがわかりましたか?・・・「よくわかった、少しわかった」96.9% テーマ:性暴力⇒「性暴力」について理解は深まりましたか?・・・「深まった、やや深まった」93.5% アンケート結果より、受講者の大半がセミナーの受講によりデートDVや性暴力に対する理解を深めたことから、暴力の加害者にも被害者にもならない当事者意識の啓発を行うことができた。</p>						
	14	<p>OPTA対象の予防啓発講座</p> <p>・日 時 ①平成30年11月19日(月) 10:00~12:00、②平成30年11月30日(金) 10:00~12:00</p> <p>・会 場 ①②ともに堺市総合福祉会館 6階 ホール</p> <p>・講 演 「あらゆる暴力から子どもを守るためにできること ~子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために~」 2日間で306人の参加があり、「研修に参加して、子どもを取りまく暴力についての理解が深まったか」との問いに参加者全員が「たいへん深まった、深まった」と回答し、日々子どもと接する保護者に対して、暴力防止について啓発することができた。</p>					
	<p>○デートDV等防止啓発チラシ</p> <p>デートDV等防止啓発チラシを作成し、成人式等において、計2,733枚を配布した。チラシには、デートDVにあたる行為や相談窓口情報等を掲載し、若者に対してデートDVが身近な問題であることを啓発することができた。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	デートDV等予防出張セミナー受講者数	人	目標値			1,500	1,600
			実績値			1,591	
			達成率			106%	
			評価			良い	
	算出方法・設定根拠など		出張セミナーを受講した人数				
	16	PTA対象予防啓発講座の参加者理解度	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			目標値			90	90
			実績値			90	
			達成率			100%	
			評価			良い	
本講座の参加者アンケートで、「研修内容がよく理解できた」と回答した人の割合							

業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>デートDV等予防出張セミナーでは、堺市立の小学校・中学校・高等学校だけでなく、府立や私立の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校も対象に含めたことで、市立の学校以外からも申込があり、多数の児童・生徒に啓発を行うことができた。</p> <p>PTAを対象とした予防啓発講座では、座学だけでなく、会場参加型のワークショップや具体的な事例を用いた講師2人による劇を取り入れる等、参加者の理解が深まる講座を実施することができた。</p>
----	---

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。